

私たちの進路より（抜粋） 7月7日（火）

期末懇談会忙しい中大変お世話になりました。各学年や学級でも1学期のまとめを行っていますが

夏休みを有意義なものにするためにも、各家庭においても再度親子で話し合いを行ってください。

また3年生は進路に関する内容が主となります。丹波市教育委員会発行の「私たちの進路」には、

冒頭に以下のように記載されています。

中学校3年間は、授業や部活動や学校行事など、学校生活に一生懸命向かいながら、自分の将来についてもしっかり考え、人生で最初の「進路選択」に向けて、コツコツ準備を進めていかなければならない時期です。「どんな生き方をしたいのか」「どんな職業に就きたいのか」という夢や希望についても、少しずつ具体化しながら、進路実現に向けて考えたり、準備を進めたりしなければなりません。そこで、「どのように準備を進めていけばよいのか」をここに示しました。進路を決定していく中で活用してください。まずは、あなたが今描いている「将来の夢や希望」が、本当に自分に合っているのかを見極めていきましょう。

また、次のようなことも記載してあります。

- ① ルールを守り、正しい判断ができるようになります。
- ② 集団の中での自己の在り方を考え、社会道徳、礼儀、ルールを守る自覚を育てましょう。
- ③ 生活のリズムを整えましょう。
- ④ 強い意志と実行力、根気強さ、集中力を育てましょう。
- ⑤ 学習では、基礎・基本を大切にし、不得意科目の克服に努めましょう。

進路について考えるのは、決して3年生の時期だけではありません。中学校1年生の時期から、自分の将来についてしっかりと考えられるように、家庭においても話し合える時間を持って欲しいと思います。兵庫県では「学びたいことが学べる学校を選ぶために」を目標に高校改革が進められています。11年前に学区の編成が行われました。丹波市は第2学区に属し、その通学区域は、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町、丹波篠山市、丹波市と広域となりました。また、複数志願制度も導入されています。志願者の第1希望を支援するために、第1志望校には一定の加算点(20点)を加えて合否判定を行います。詳細は「私たちの進路」や「兵庫県教育委員会のHP」で確認してください。